

神奈川県河川事業を紹介しています (県全体・厚木土木事務所施工事例)

【展示期間】

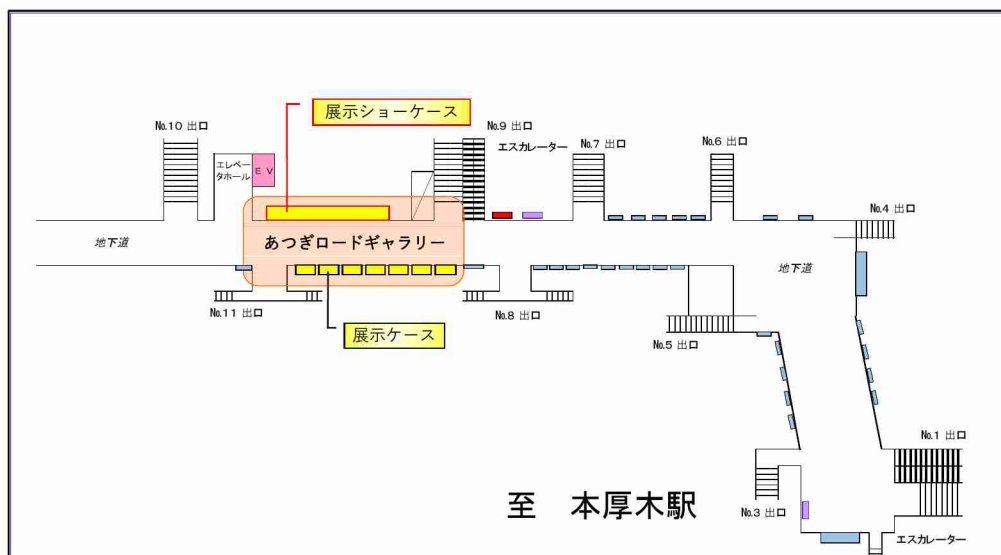
令和5年10月20日(金)から
令和5年11月15日(水)まで

【場所】

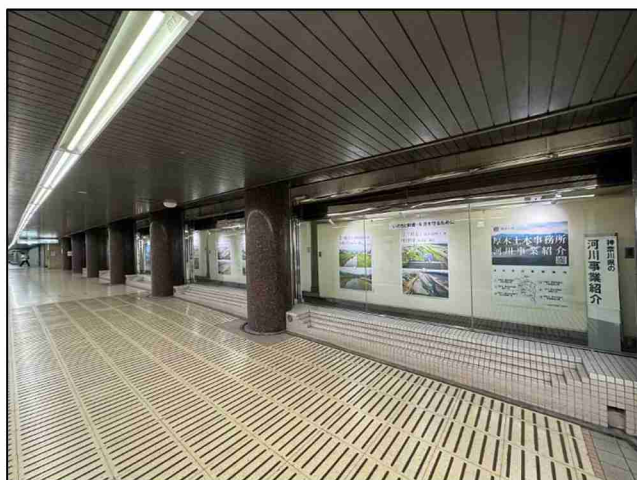
■あつぎロードギャラリー(展示ショーケース)

本厚木駅～アミューあつぎ地下道

【位置図】



【展示の様子】





神奈川県

あ つ ぎ ど ぼ く じ む し ょ

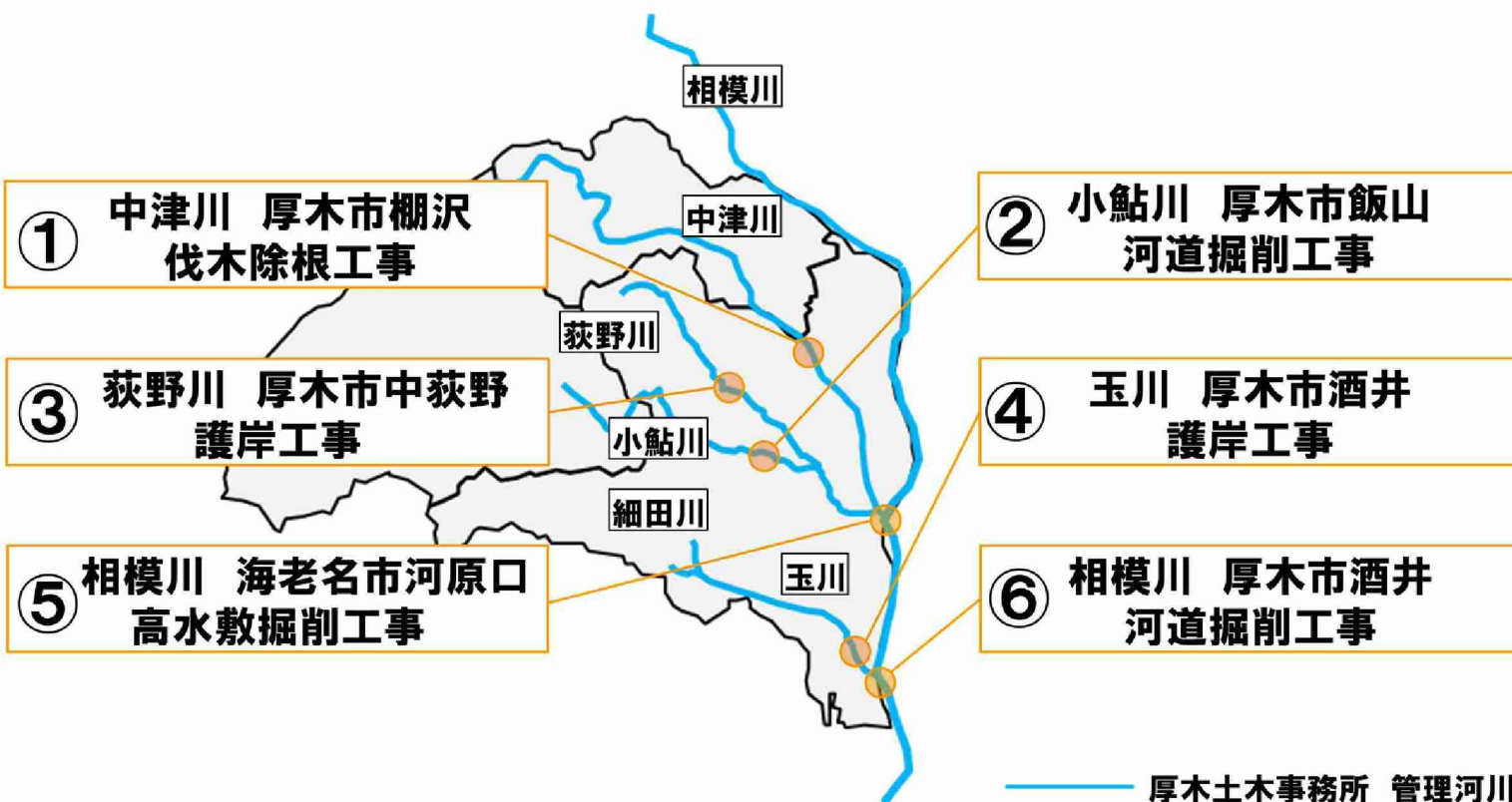
厚木土木事務所 河川事業紹介

か せ ん じ ぎ ょ う し ょ う か い



当所HPはこちら

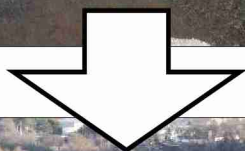
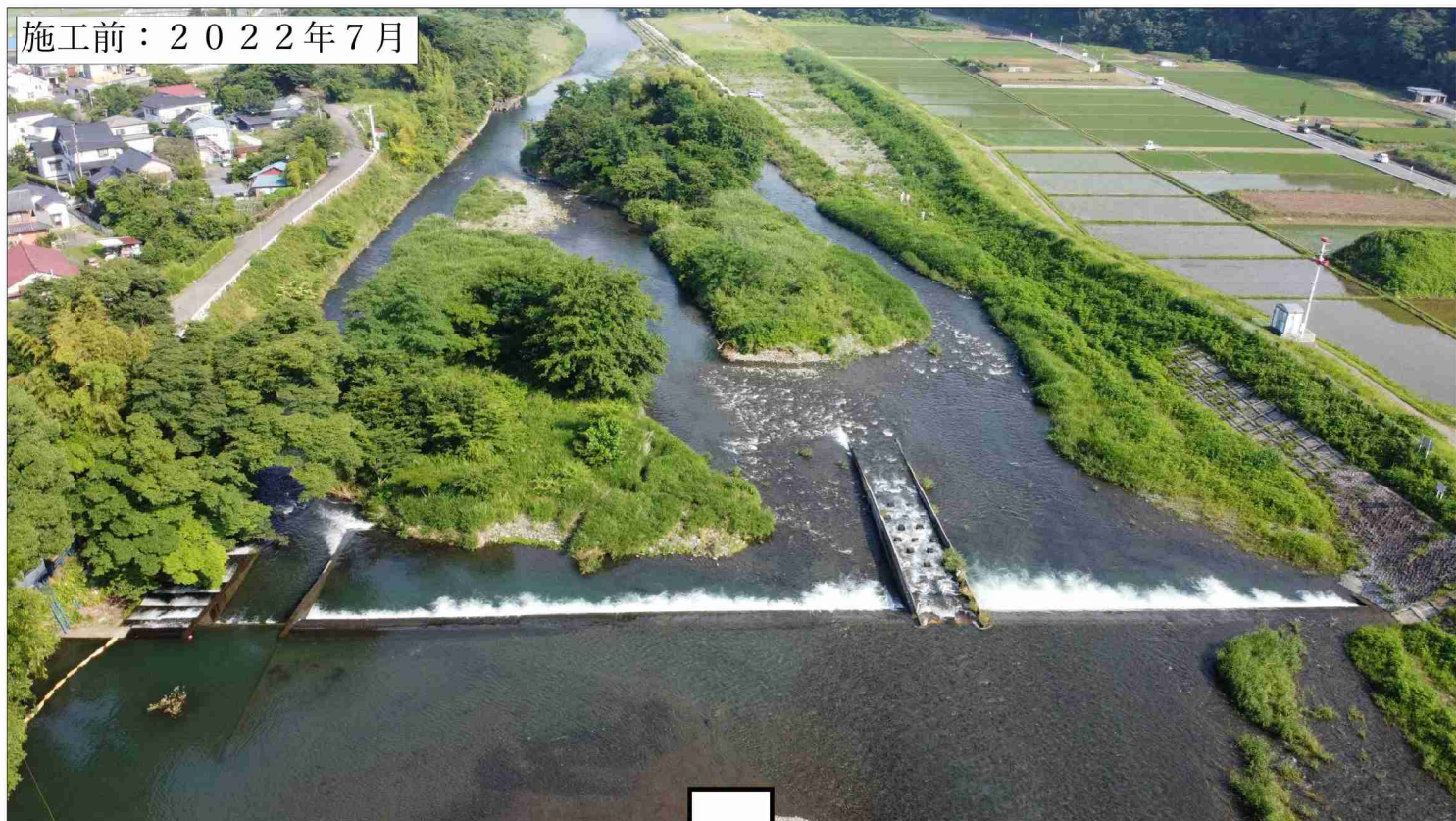
主 な 河 川 事 業 箇 所



①「刈る」伐木除根工事
中津川 厚木市 棚沢

坂本頭首工上流から下流を望む

施工前：2022年7月



完成：2023年2月



②「掘る」河道掘削工事

こ あ ゆ が わ

小鮎川

あ つ ぎ し

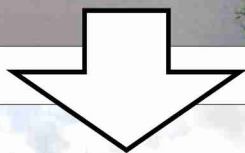
厚木市

い い や ま

飯山

下千頭橋から上流を望む

施工前：2022年9月



完成：2023年4月



③「守る」護岸工事

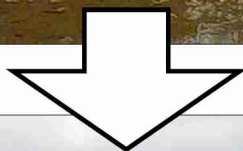
ま も る ご が ん こ う じ

お ぎ の が わ あ つ ぎ し な か お ぎ の

荻野川 厚木市 中荻野

銅座橋下流右岸から左岸を望む

施工前：2021年4月



完成：2022年6月



④「^{ひろげる}拡げる」^{ごがんこうじ}護岸工事

^{たまがわ}

玉川

^{あつぎし}

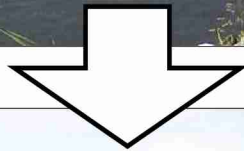
厚木市

^{さかい}

酒井

新宿橋上流右岸から左岸を望む

施工前：2022年7月



完成：2023年7月



ひろげる・まもる

5「拡げる・守る」高水敷掘削工事

さがみがわ

相模川

えびなし

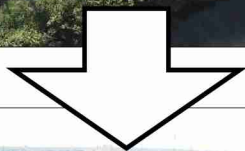
海老名市

かわらぐち

河原口

あゆみ橋上流右岸から左岸を望む

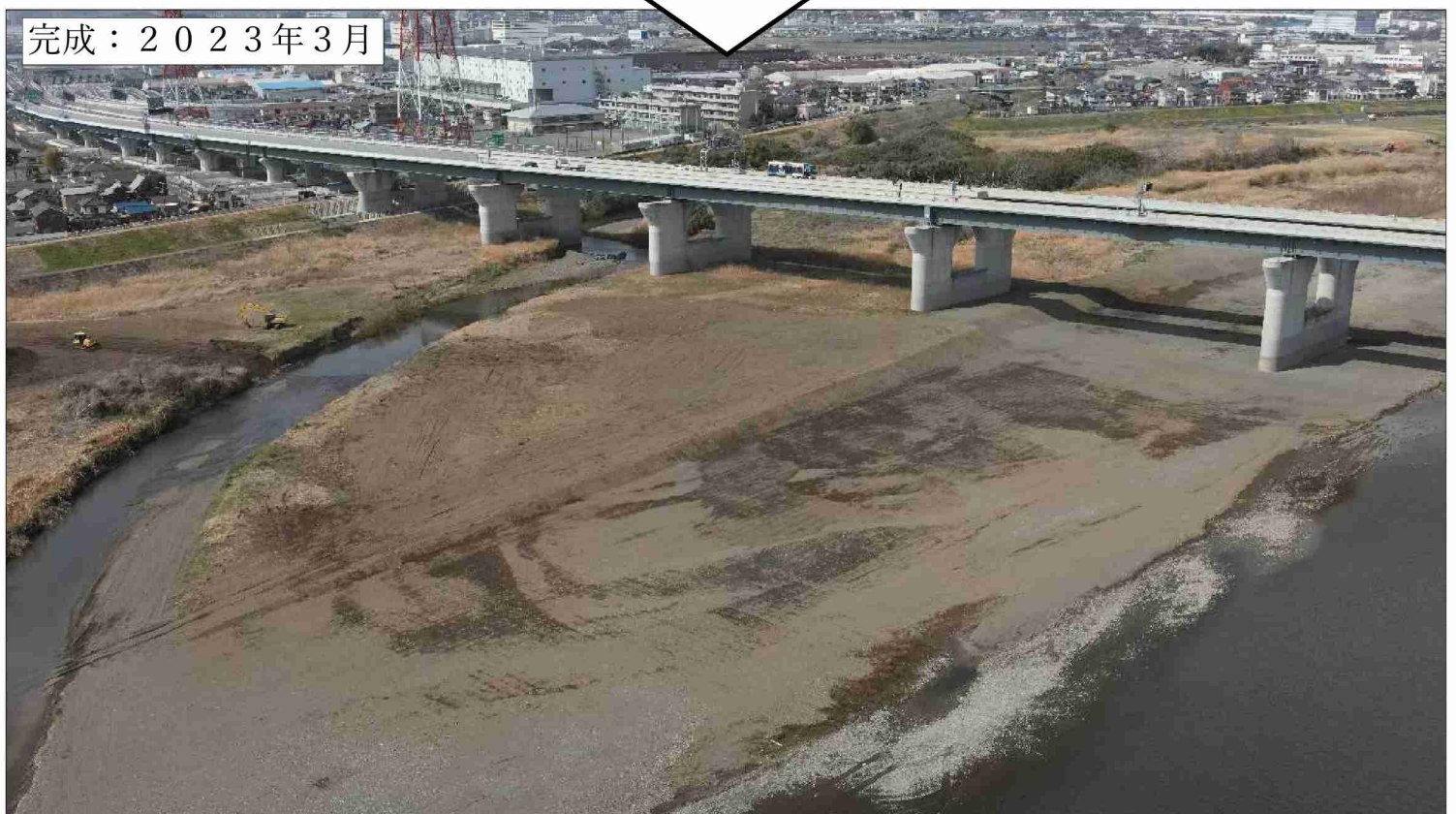
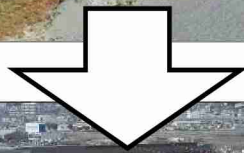
施工前：2021年4月



完成：2022年3月



か る ・ ほ る
⑥「刈る・掘る」河道掘削工事
か どう く っ さ く こう じ
さがみかわ
あつぎし
さかい
相模川 厚木市 酒井
新東名高速道路下流から上流を望む



「市民活動」

フラワーパーク下依知実行委員会

相模川 厚木市 下依知



自治会等による河川草刈り・清掃委託制度

じちかいなど

かせんくさかり

せいそういたくせいど

中津川 厚木市 上三田自治会



詳しくはこちらから



気候変動に対応するための取組 みんなでやろう「流域治水」



1 気候変動による水害リスクの増加

近年、全国各地において、集中豪雨や大型台風などによる豪雨災害が激甚化・頻発化しており、さらに、気候変動の影響に伴う降雨量の増加が予測されております。本県においても、いつ大規模な豪雨災害が発生してもおかしくない状況であり、ますます水害リスクが高まっている状況です。



出典：国土交通省ウェブサイト



2 新たな治水対策～流域治水への転換～

気候変動の影響に伴う降雨量の増加に対応していくためには、これまでの取組の枠を超えて、更なる対策の強化を図っていく必要があります。そのため、河川整備をより一層加速化するとともに、企業や住民など、流域のあらゆる関係者が協働して豪雨災害対策に取り組む、「流域治水」への転換が必要不可欠です。



横浜駅周辺浸水情報
出典：浸水ナビ(国土交通省)

従来の治水

役割分担を
明確化した対策
河川、下水道、砂防、海岸等の
管理者主体のハード対策

河川区域等が中心の対策
河川区域や氾濫域を
中心に対策を実施

新たな「流域治水」

あらゆる関係者の
協働による対策
国、県、市町村、企業、
住民など、流域全体の
あらゆる関係者の協働
により、ハード・ソフト
両面から対策

あらゆる場所での対策
河川区域、集水域、氾濫域
の流域全体で対策を実施



出典：「始まっています新しい治水対策「流域治水プロジェクト」
(関東地方整備局)

3 「流域治水」の3つの対策テーマ

流域治水の対策テーマは、河川の整備に加え、雨水を一時的に貯める取組などの①「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策」、浸水しやすい場所からの移転を誘導するなどの②「被害対象を減少させるための対策」、避難体制を強化するなどの③「被害の軽減、早期復旧・復興のための対策」の3つであり、河川区域、集水域、氾濫域のあらゆる場所で対策を実施します。

流域治水
プロジェクトは
こちら▶



① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・遊水地、調節池の整備
- ・堤防整備、河道掘削
- ・雨水貯留浸透施設の整備促進
- ・下水道や農業水路の整備
- ・森林整備や砂防施設の整備

河川区域

集水域

② 被害対象を減少させるための対策

- ・浸水しやすい場所からの移転誘導
- ・浸水しやすい場所の地盤かさ上げ

氾濫域

③ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・マイ・タイムラインの作成
- ・ハザードマップの確認
- ・河川監視カメラ・水位計による河川情報の確認
- ・建物の浸水対策
- ・避難訓練の実施

氾濫域



4 河川整備の加速化

河川区域

■遊水地・調節池・堤防整備、河道掘削の加速化

- 大雨による洪水を一時的に貯め込み、あふれるのを防止する遊水地・調節池や、河川の流れる断面を広げる堤防の整備や河道掘削を加速化することによって、氾濫をできるだけ防ぐ・減らす対策を加速化します。



引地川 下土棚遊水地(藤沢市)

5 流域治水として、みなさんにできること

集水域

■雨水貯留浸透施設を設置する

- 住宅に雨水貯留浸透施設を設置することにより、降った雨水が地中にしみこんだり、タンクに貯められることで、河川へ流れ出る水が減るため、浸水被害の防止に効果があります。
- また、公園や学校のグラウンドを掘り下げるなどして、一時的に雨水を貯留することで、浸水被害の防止に効果があります。



出典:国土交通省ウェブサイトを加工

氾濫域

■雨量・水位・カメラ画像を確認する

- 大雨の際は、神奈川県の「雨量水位情報」や「河川監視カメラ等」をインターネット上で確認することで、身近な河川の情報をいち早く把握できます。



HPへはこちら▲



HPへはこちら▲

■ハザードマップを確認する

- 洪水が発生した場合の浸水区域や浸水深、最寄りの避難所等の情報を表示した「ハザードマップ」を事前確認しておくことで、いざという時に、円滑に、迅速に、安全に避難することができます。

ハザードマップはこちら▶



横浜市洪水ハザードマップ(鶴見区)

■マイ・タイムラインを作成する

- 水災害が発生した際に、「いつ」、「何をするのか」を整理した、個人用の防災計画として「マイ・タイムライン」を作成しましょう。
- 大雨などで河川水位が上昇した場合を想定して、避難行動を時系列で整理することで、いざという時の行動チェックリストや判断サポートツールとして、役立ちます。

マイ・タイムラインの作り方はこちら▼



台風発生

川が増水を開始

避難準備
高齢者等避難開始

避難指示

川が溢れそう

氾濫発生

3日前 2日前 1日前 半日前

- 気象情報の確認(天気予報等)
- 防災グッズの準備
- 「ハザードマップ」で避難場所などを確認
- 雨量や水位の情報を「雨量水位情報」などで収集
- 避難しやすい服に着替えるなど準備
- 避難開始完了

■止水板等を設置する

- 大雨時に浸水が予想される建物には、出入口などに止水板を設置することで、建物内部の浸水被害を軽減することができます。





神奈川県

KANAGAWA

家族と一緒に マイ・タイムラインを つくってみよう!

「マイ・タイムライン」とは

一人ひとりの防災行動計画であり、大雨によって河川の氾濫が起きそうな時に、自分自身がとる防災行動を整理するものです。マイ・タイムラインを作って、いつ、どのような行動をとれば良いか準備しておきましょう。

マイ・タイムラインをつくるためのポイント

ポイント1

ハザードマップで、危険箇所を確認してみよう!

ハザードマップで、自宅や自分がよく行く場所を見てみよう。

市町村のハザードマップは
こちらから確認できるよ。



ポイント2

雨量や河川の水位、土砂災害等に関する情報を確認してみよう!

避難の準備や開始のタイミングを決める目安となるよ。

マイ・タイムラインシート

記入用紙はこちらからダウンロードできるよ!

神奈川県 マイ・タイムライン 検索

目安	数日～約1日前	半日～数時間前	数時間前～2時間程度前	0時間	
警戒レベル	1	2	3	4	5
避難情報	避難に関する情報	自主避難など注意の呼びかけ	高齢者等避難	避難指示 警戒レベル4までに必ず避難すること!!	緊急安全確保
防災 気象情報	大雨に関する気象情報……………大雨・洪水注意報	大雨(浸水害)・洪水警報(河川が増水し、洪水となる最大3時間前程度)	大雨(浸水害)・洪水警報(河川が増水し、洪水となる最大3時間前程度)	大雨(浸水害)・洪水警報(河川が増水し、洪水となる最大3時間前程度)	大雨特別警報(浸水害)
	風に関する気象情報……………強風注意報	暴風警報(暴風となる6～3時間前)	暴風警報(暴風となる6～3時間前)	暴風警報(暴風となる6～3時間前)	暴風特別警報
	以下は、お住まいの地域によって必要となる情報 必要な情報に○か○のチェックをいれよう! (ハザードマップで確認できます)				
必要な 情報	高潮に関する情報……………高潮注意報	高潮注意報 (警報に切り替える可能性が高い)	高潮警報 (高潮となる6～3時間前)	高潮警報 (高潮となる6～3時間前)	高潮特別警報 高潮氾濫発生情報
	河川の氾濫に関する情報……………〇〇氾濫注意情報	〇〇氾濫警戒情報	〇〇氾濫危険情報 (氾濫となる1時間前程度)	〇〇氾濫危険情報 (氾濫となる1時間前程度)	〇〇氾濫発生情報
	ダムの緊急放流に関する情報……………開始見込み情報 開始3時間前情報	開始見込み情報 開始3時間前情報	開始1時間前情報 開始情報	開始1時間前情報 開始情報	
特に必要な情報 ○ 必要な情報	土砂災害に関する情報……………大雨(土砂災害)警報	大雨(土砂災害)警報	土砂災害警戒情報(土砂災害の危険度が 高まる最大2時間前程度)	土砂災害警戒情報(土砂災害の危険度が 高まる最大2時間前程度)	大雨特別警報 (土砂災害)
私と 家族	*チェック項目を参考にタイムラインを記載しましょう! 例) □家族や避難する相手先に連絡【10分】担当:おかあさん □家族や避難する相手先に連絡【 分】担当: □気象情報の確認【 分】担当: □避難場所の開設状況や避難経路の確認【 分】担当: □家周りの点検、窓ガラスの補強【 分】担当: □貴重品や非常持出品、備蓄品の確認【 分】担当: □携帯電話やモバイルバッテリーの充電【 分】担当: 〈その他必要なもの〉 例) おばあちゃんが、おじいちゃんと孫たちの常備薬を準備【15分】 避難準備に必要な時間【 分】				
行動	*それぞれが避難にかかる時間を記載しましょう! 例) おじいちゃん おばあちゃん 子供(兄) 避難開始 避難にかかる時間【約20分】 お父さん お母さん 子供(姉) 避難開始 避難にかかる時間【約15分】 マイ・タイムラインでは避難開始ね! 足元を確認して! 避難先 例) 〇〇小学校 災害発生 避難完了				
地域	例) おばあちゃんが近所のお友達へ避難の呼びかけ【15分】				



神奈川県

KANAGAWA



気候変動の影響により、近年、
全国各地で大規模水害が発生しています！

災害発生の危険が迫る緊急時に

水位計や監視カメラを確認！



あなたの命を守るため、河川の水位情報やリアルタイムの画像情報を
確認し、迅速かつ適切な避難行動に繋がしましょう！

水位やカメラ画像は神奈川県雨量水位情報から！



川で遊ぶ時は必ず
チェック!

CHECK
2

川のリアルタイムな
情報を活用しよう!
川に着いたらレーダー雨量や
水位を確認しよう

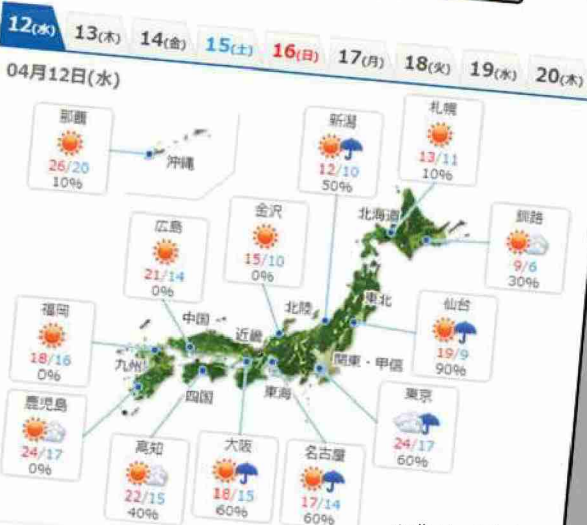
CHECK
1

川に出かけるときは
まず、天気をチェック!
行き先には、大雨注意報・警報
は出ていませんか?

神奈川県 雨量水位情報



10:00



出典:tenki.jp



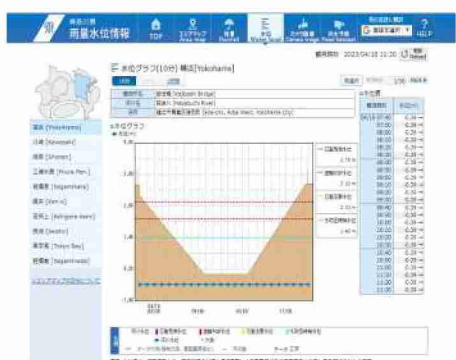
日本気象協会

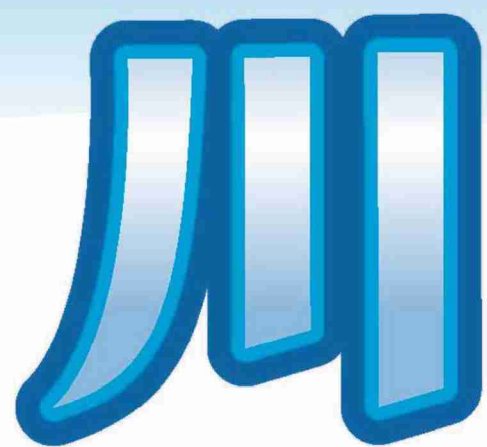
カメラ画像や水位グラフなどが確認できます

カメラ画像



水位グラフ





のことを よく知ろう！

～急な増水に備えて～

1 川に行く前に

1. 必ず天気や川の情報をチェックしよう。
急な雨で、川が増水することもあるぞ！
2. 途中のコンビニなどで、川のパンフレット
などが置いてあれば参考にしよう。
3. 川に入る場合は、ライフジャケットなどの
活動に合った準備をしよう。

2 川に着いたら

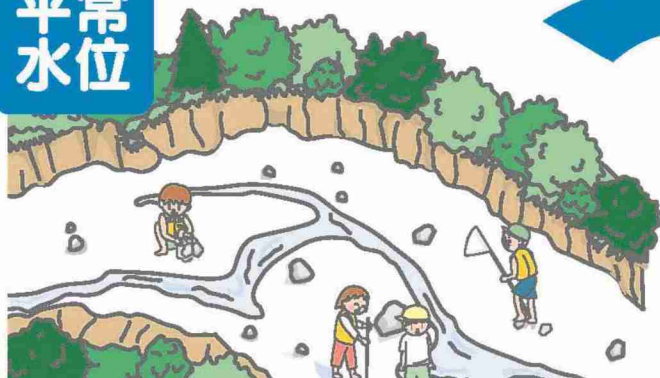
1. 川に関する看板があれば確認しよう。
2. 地元の人がいれば、川の特徴を教えて
もらおう。
3. 川のリアルタイムな情報を確認し、
上流の状況についても把握しよう。



3 こんな場所は急な増水に注意！

1. 川原は、増水の際は川底になるぞ。特に中洲にいと、増水したら取り残されるぞ！

平常
水位



増水
時



4 すぐに避難！

1. 増水の前兆や、警報が鳴ったら直ちに避難
しよう！すぐに水位が上がってくるぞ！
2. パトロールの人たちや警察・消防、河川管
理者の注意には必ず従おう。

注意報や警報が
でたら、すぐに避難！
避難の遅れは
事故につながるぞ！



1. 山鳴り(山全体がうなる
ような音)がする。
2. 水かさが増え、濁ったり、
流木、落ち葉が流れてく
る。
3. 雨が降っているのに、
水かさが減っている。
4. 腐った土・火薬のよう
なにおいがする。

こんなときは
すぐに避難！

